



提供:2025年日本国際博覧会協会

大阪・関西万博 いよいよ開幕半年前!

半年後に迫った大阪・関西万博の開幕に向けて、注目のパビリオンや展示、イベント情報や、来場日時予約の方法などを紹介します。



公式キャラクター
ミャクミャク
©Expo 2025

シグネチャーパビリオン特集 vol.1

いのちをテーマに8人のプロデューサーが手がける創造的な「シグネチャーパビリオン」。今回は4つのパビリオンを紹介します。訪れる方が「いのち」について考え、その概念をアップデートする場所となります。

詳しくは
こちら



「いのちを響き合わせる」 Better Co-Being



慶応義塾大学教授
宮田 裕章

森の中にある、屋根も壁もないパビリオン。季節や天候、時間帯によって変わる自然と、訪れる方が響き合いながら、共に未来に向かう場となることをめざしています。



©SANAA

「いのちを拓げる」 いのちの未来



大阪大学教授、
ATR石黒浩特別研究所客員所長
石黒 浩

技術が支え、技術が設計する「いのち」、技術（ロボット）に宿る「いのち」。人、ロボット、アバター
の視点が交錯し、「新しいいのち」の可能性を知る展示を行います。



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025

「いのちを高める」 いのちの遊び場 クラゲ館



音楽家、数学研究者、STEAM教育家
中島 さち子

クラゲをモチーフにした白い傘の屋根をもつパビリオン。感覚と創造性にあふれだす「五感の遊び場」、世界中の祭りや生演奏で、世界とつながる体験ができます。



©steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects
All Rights Reserved

「いのちを磨く」 null²(ヌルヌル)



メディアアーティスト
落合 陽一

ヌルヌルと変形することで周囲の風景や人物をゆがめ、未知の風景を生み出すパビリオン。デジタル化された自分自身と対話するような不思議な体験ができます。

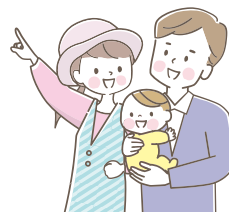


©2024 Yoichi Ochiai / 設計: NOIZ /
Sustainable Pavilion 2025 Inc.
All Rights Reserved.

万博会場で「大阪ウィーク」開催!

府市を中心に府内市町村が一体となって、イベントを実施します。
春・夏・秋の3期にわたり、祭をテーマに、大阪の魅力や特色を国内外に発信!
楽しみながら大阪を体験できるプログラムが盛りだくさん。
詳細はHP等でお知らせしますのでご期待ください。

問い合わせ 万博推進局参加促進課
☎06-6690-7648 FAX 06-6690-7805

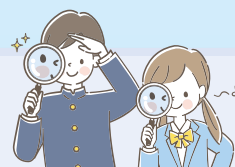


最先端の技術に注目!

「生きる心臓モデル」が 大阪ヘルスケアパビリオンに!

iPS細胞による自ら動く「心筋シート」や、「生きる心臓モデル」などの展示を通じて、大阪・関西の再生医療のポテンシャルを世界に発信します。再生医療の未来への可能性を楽しみながら学ぶことができます。

問い合わせ 万博推進局出展企画課
☎06-6690-7212 FAX 06-6690-7805



来場日時予約がスタート!

万博IDを取得し、購入した電子チケットの来場日時予約が10/13からはじまります。詳しくはHPをご覧ください。

問い合わせ 大阪・関西万博総合コンタクトセンター
☎0570-200-066
チケットインフォメーションはこちら ▶▶▶



万博来場サポートデスクでお手伝いします

電子チケットの購入や予約などの手続きを支援する「万博来場サポートデスク」を、府内のイオン、キューズモールなどの商業施設や公共施設に、巡回して開設します!

問い合わせ 万博推進局総務課
☎06-6690-7801 FAX 06-6690-7805



▲
スケジュールや
開設場所はこちら